

当病院でCT検査を受けた皆様へ (臨床研究に関する情報)

当病院では、以下の臨床研究に協力しています。この研究は、診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針のガイダンス」に従い、対象となる患者さんの個人情報の管理を徹底するとともに、研究内容の情報を公開することとさせていただきます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、当病院の担当責任者までご照会ください。

【研究課題名】

小児頭部CTにおける被ばく線量指標SSDE(Size-Specific Dose Estimates)の有用性の検討

【研究責任者】国立研究開発法人国立成育医療研究センター診療放射線部

【研究目的】 当センターの頭部CT検査の撮影条件は年齢別に4つに区分されています。CTに使用されている被ばく線量指標の1つにCTDIvolがありますが、これは直径16cmの円径ファントムを使用し機械的に算出した値で、頭部の大きさが16cmより小さい患者さんは被ばく線量を過小評価している可能性があります。近年、新しい患者さんの大きさを考慮した被ばく線量指標SSDEが2019年に発案されました。本研究の目的は、CTDIvolとSSDEにて算出した値について比較し、SSDEの有用性について検討します。さらに画像ノイズの観点から、現在使用している撮影条件よりさらに被ばくの低減が可能かどうかについて検討することです。

【研究方法】

対象となる患者さん

2019年1月1日から2019年12月31日まで(月～金)の
診療時間内(夜間・休日を除く)に頭部CT検査を受けられた患者さん

利用する診療記録

対象となる小児の性別、年齢、頭部の有効径、CT撮影部位、CT装置、撮影線量な

ど

具体的な研究方法

電子カルテから対象患者さんの上記の医療情報を抽出し、CTDIvolとSSDEにて被ばく線量を算出し値について比較検討します。さらに画像ノイズについても検討してさらに被ばく線量が低減できないか検討します。

【研究結果の公表方法】

研究結果は学会での発表や論文公開の形で公表されます。

【掲示期間】

倫理審査委員会承認後～ 2021年03月31日

【個人情報の取り扱い】

患者さんのお名前や個人情報が公開されることは、一切ありません。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除し、厳重に保管します。また研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録を使ってほしくない方、またはそのご家族は2021年8月31日までに下記の担当責任者にお申し出下さい。

当病院の担当責任者

職名： 診療放射線技師
氏名： 今井 瑠美
電話： 03-5494-7678
平日 9時から17時